

「まつナビ・プロジェクト」スタート



令和元年度まで第2学年だけで行っていた「まつナビ」を、令和2年度からは1年生「しまつナビ」から3年生「ポストまつナビ」まで、3年間を通して「まつナビ・プロジェクト」として、松浦市を中心としたふるさとの未来を考えた活動を行っていきます。また、令和2年度より文部科学省「地域との協働による高等学校教育改革推進事業(地域魅力化型)」の研究指定校に選ばれました。

まつナビ・プロジェクトなび



活動報告

昨年度、令和元年十二月二十四日(火)に松浦市議会(各クラスの考えた「松浦市を活性化させる」提案を行いました。

また、令和二年二月二十二日(土)福岡市で、九州内の高校生がお互いの研究・プロジェクトを発表する「マイプロジェクトアワード九州サミット(認定NPO法人カタリバ主催)」に、昨年度のまつナビ本発表(十二月十日実施)で選ばれた班(現三年生)が招待されました。

ここでは、制服にも採用されている「松浦タータンチェック」を用いた商品開発を、エミネントストラックス様の協力を得て、ステッカーシールなどの商品を考え、道の駅「海のふるさと館」様で実際に販売活動をした報告を行いました。

この発表は、ふるさとのことを思う、生徒たちの熱い思いが伝わる良い発表でした。

また、単なる発表にとどまらずに、他県の高校生と交流することで、生徒はとても刺激を受けたようです。

世代を超えてつながろう

現3年生7名が昨年度より、「世代を超えてつながろう」をテーマに松浦市を活性化させる活動を行っています。その一環として、高齢者の集いの場「みくりや駅前元気力フェ」の会員の皆様と星鹿町の奥野建設様の指導・協力を受けながら、木製遊具や

手作りの木製玩具を製作しました。

左の写真は今月5月8日(金)、松浦市へ生徒が作成した木製遊具の贈呈式が行われたようすです。新しく完成した松浦市市民福祉総合プラザ1階に設置されていますので、近くにいられたときにはぜひ、足を運んでみてください。



6月のまつナビ・プロジェクト活動予定

- 6月 2日(木) 15:35~16:25 「中間発表準備①」(第2学年)
- 6月16日(木) 15:35~16:25 「高大連携講座」(第3学年)
- 6月23日(木) 15:35~16:25 「中間発表準備②」(第2学年)